

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	来訪者対策事業			事業番号	008-072
担当部署名	文化観光	局	文化	部	世界遺産 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化			
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4	
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 29 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	百舌鳥古墳群を訪問する来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	百舌鳥古墳群を訪れる来訪者が安全で快適に周遊できるよう、周遊環境の整備を行う。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産登録により増加する来訪者の安全を確保するために人的警備を行う。 実施方法：大仙公園入口、仁徳天皇陵拝所前等に警備員を配置 スケジュール：4月から3月までの土、日、祝日及びお盆（一部期間を除く。） スマートフォン・タブレット向け周遊支援アプリの運用保守 実施方法：百舌鳥古墳群を楽しみながら周遊していただくために開発した周遊支援アプリの運用保守を行い、来訪者のスマートフォン等にダウンロードして使用していただく。
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	来訪者の安全かつ快適な周遊の確保					
	当該目標を設定した理由	来訪者の安全かつ快適な周遊を確保することを目的とした事業であるため。				
	目標に対する実績	令和2年度は、雑踏警備により仁徳天皇陵古墳拝所を訪れた約5万人の安全な周遊を確保した。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	周遊支援アプリのダウンロード数	件	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
			目標値	—	1,000	1,000
			実績値	2,326	1,321	
	達成率	—	132%			
	当該指標を選定した理由	古墳群に興味を持っていただき、快適に周遊していただくことを目的としたアプリであるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	R2同様、コロナ禍の影響による古墳群への来訪者の減少を考慮し、目標値を設定。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	来訪者対策事業	事業番号	008-072
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	25,349	21,893	22,584	14,454	13,567
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	25,349	21,893	22,584	14,454	13,567
14 人件費 (b)	16,400	16,200	8,200	8,200	7,380
15 年間経費(c)=(a)+(b)	41,749	38,093	30,784	22,654	20,947

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R2	決算	2,616
16 事業費内訳	会計年度任用職員報酬	R2	決算	2,616	2,616	雑踏警備委託料	R2	決算	8,360	8,360
		R3	予算	2,644	2,644		R3	予算	8,495	8,495
	期末手当(会計年度任用職員)	R2	決算	315	315	印刷製本費(枠)	R2	決算	219	219
		R3	予算	316	316		R3	予算	0	0
	費用弁償(その他)(枠)	R2	決算	35	35	筆耕翻訳料(枠)	R2	決算	33	33
		R3	予算	36	36		R3	予算	0	0
	費用弁償(通勤費)	R2	決算	359	359	世界遺産登録記念業務	R2	決算	483	483
		R3	予算	359	359		R3	予算	0	0
	百舌鳥古墳群周遊A Rアプリ運営委託	R2	決算	1,254	1,254	百舌鳥古墳群ビジターセンター周辺サイン更新業務	R2	決算	780	780
		R3	予算	1,717	1,717		R3	予算	0	0

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 来訪者数(仁徳天皇陵拝所前) ※土・日・祝日などの雑踏警備実施時のみ	人	116,312	52,491
② 上記①にかかる年間経費	千円	38,093	22,654
③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	328	432
備考(算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	組織改正による人工の減や、雑踏警備のポスト数見直しなどにより経費は削減されたものの、コロナ禍の影響により来訪者が大きく減少したため、令和2年度の単位当たり経費は、令和元年度よりも上昇した。
----	--

KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により人流が抑制され、大仙公園や仁徳天皇陵拝所への来訪者数も影響を受けて減少したと考えられる。その状況下でも、雑踏警備により5万人を超える来訪者の安全かつ快適な周遊を確保し、また周遊支援アプリの運営や百舌鳥古墳群ビジターセンターの開設に伴う案内サインの更新などにより、来訪者の受入環境の向上に努めた。</p> <p>基本計画のKPI達成に向けこれらの取組を実施し、事業指標の目標値は達成できたものの、コロナ禍の影響により古墳群への来訪者は大幅に減少しており、復調には時間を要すると考えられる。</p> <p>今後は、周遊支援アプリのPRの強化などにより、KPI達成への寄与度を高めていく必要があると考える。</p>
----	---